

# ○宜野湾市の人口推計について

## 1. 国勢調査から見る人口推移(H22→27)

### ・人口増加数の大きい市町村

	市町村名	人口	増減数	増減率
1	沖縄市	139,279	9,030	6.9%
2	宜野湾市	96,243	4,315	4.7%
3	浦添市	114,232	3,881	3.5%
4	豊見城市	61,119	3,858	6.7%
5	那覇市	319,435	3,481	1.1%

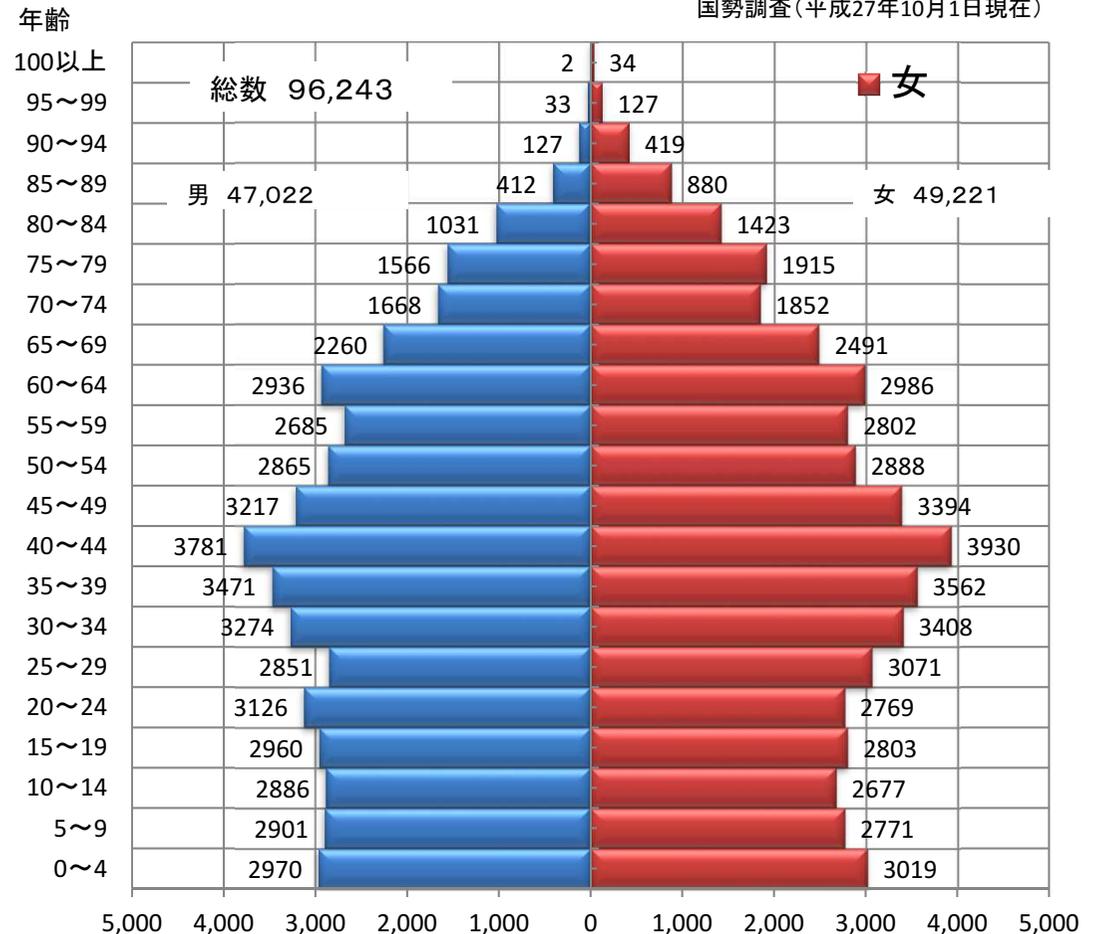
### ・世帯増加数の大きい市町村

	市町村名	世帯数	増減数	増減率
1	那覇市	135,532	6,020	4.6%
2	沖縄市	53,325	5,326	11.1%
3	うるま市	42,378	4,034	10.5%
4	浦添市	44,041	3,114	7.6%
5	宜野湾市	39,333	2,972	8.2%

出典：平成27年国勢調査  
市町村人口及び世帯数

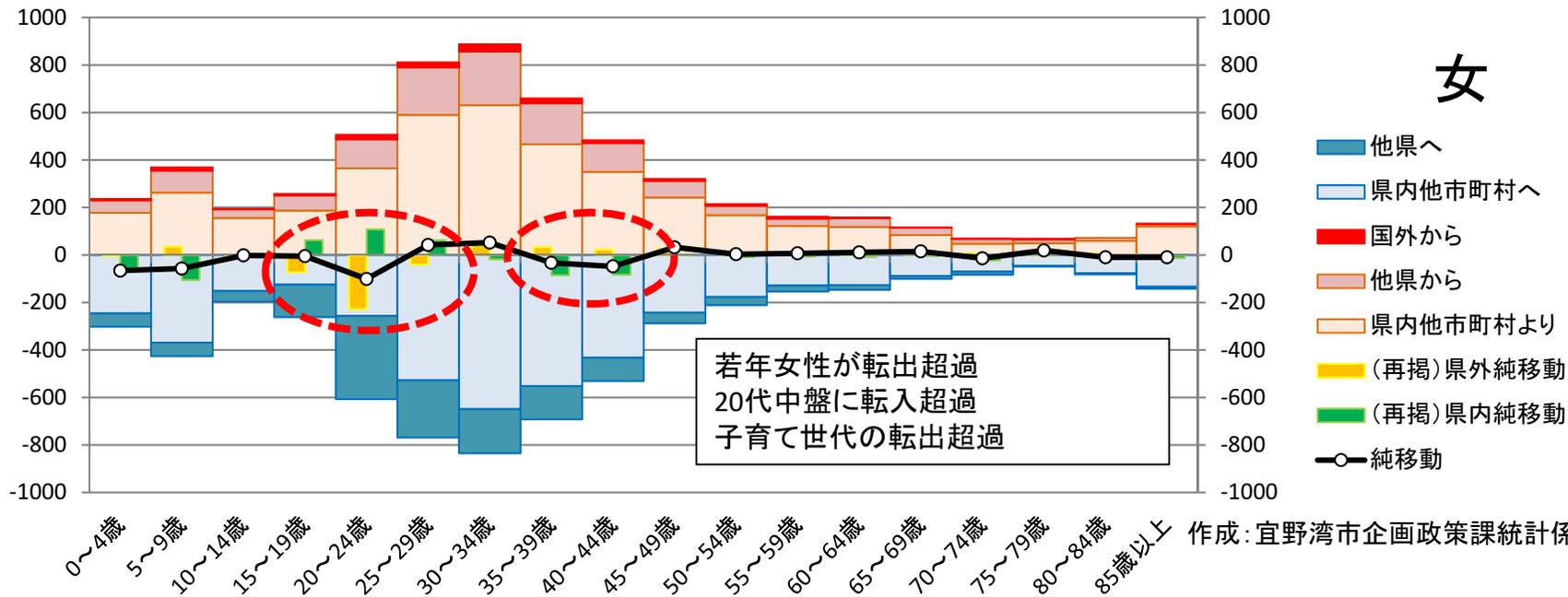
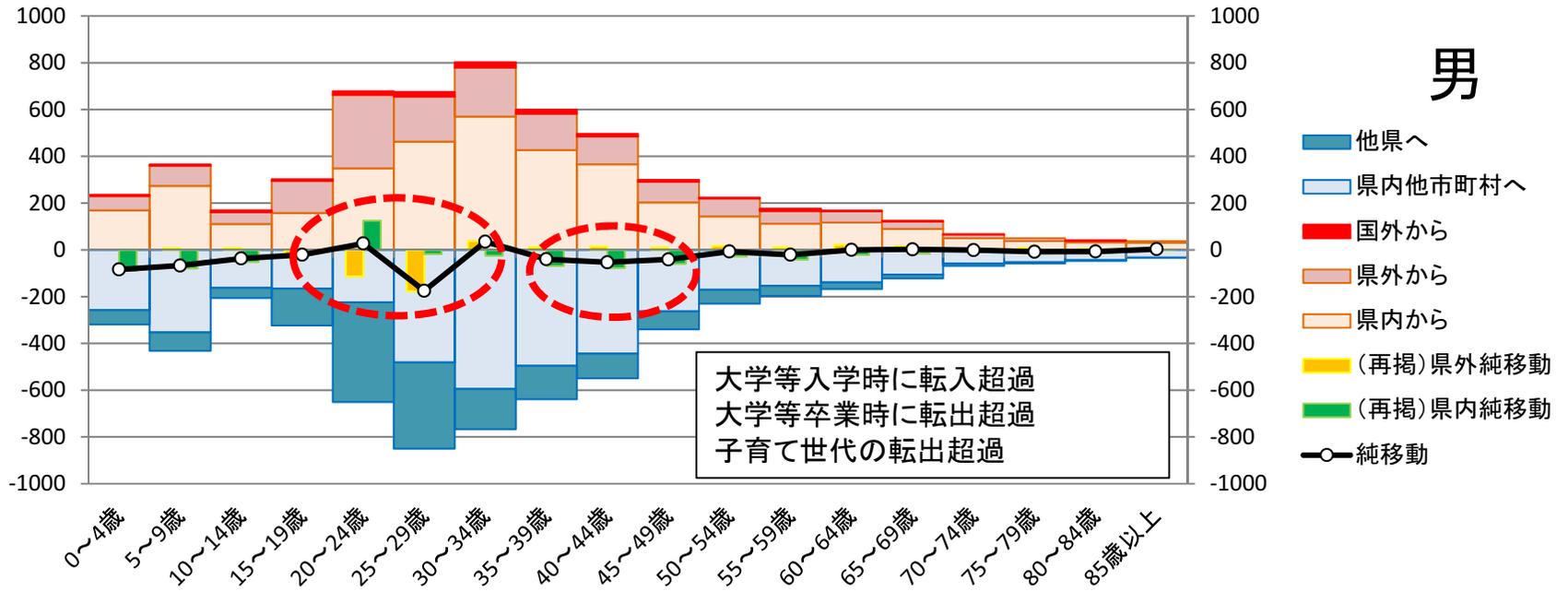
## 各年齢別(5歳階級)男女別人口

国勢調査(平成27年10月1日現在)

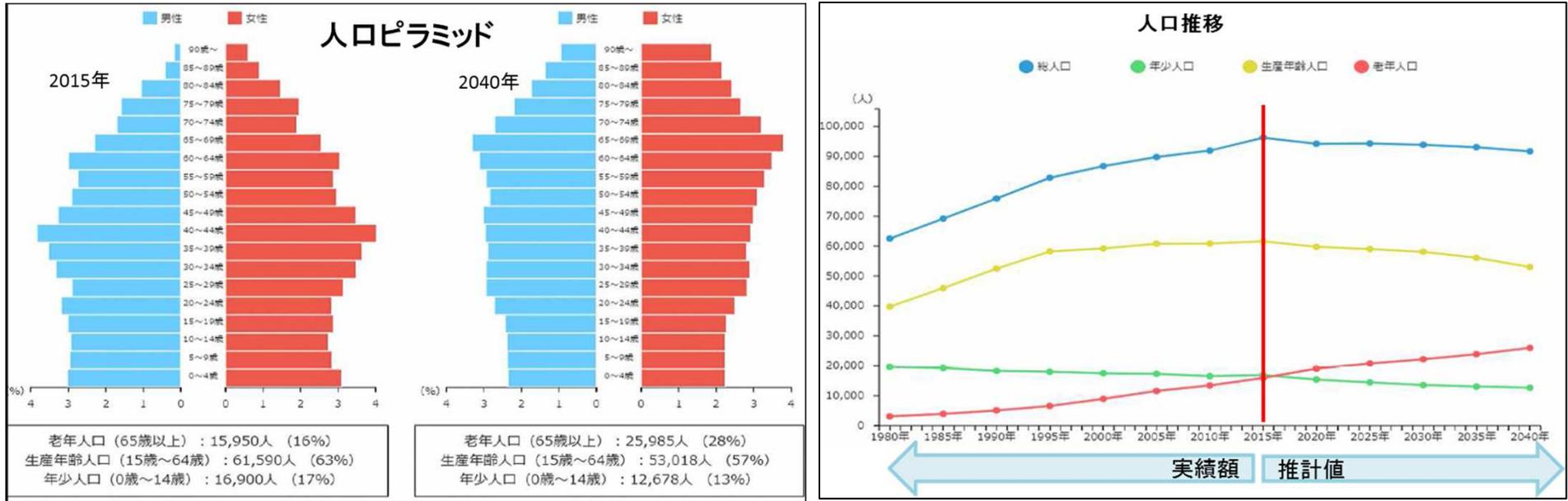


項目	市	県
合計特殊出生率	1.85	1.96
年少人口割合(0~14)	17.9%	17.43%
生産年齢人口割合(15~64)	65.8%	62.9%
高齢人口割合(65以上)	16.9%	19.65%

## 2. 国勢調査から見る年齢別人口移動(H22→H27)



### 3. RESAS(地域経済分析システム)による人口推計



- ・宜野湾市の人口は、約860人/年で増推移
- ・大学入学時に転入増→卒業時に転出増
- ・子育て世代の転出強(年少人口も転出強)
- ・RESASによると、2020年をピークに人口減
- ・人口割合について、年少人口、生産年齢人口の割合は減少、老年人口は増加と推計
- ・H30.3国立社会保障・人口問題研究所による推計値では、2035年に103,629人をピークに減小傾向と予測

第2期総合戦略策定に向け、新たな人口ビジョンを計画  
2020年度から2024年度

※人口ビジョン・・・総合戦略において効果的な施策を企画立案する上での重要な基礎(対象期間2060年:国の長期ビジョンと同じ)